

## カセットボンベ、スプレー缶の出し方

### 出し方

カセットボンベ、スプレー缶は、**必ず中身を使い切った上で**週1回収集の「資源ごみ（柏市沼南地域）／資源になるもの（鎌ヶ谷市）」の日に出してください。中身が残ったまま出すと、発火事故が発生するおそれがあり、大変危険です。

中身が残っている際は、火気のない風通しのよい場所で中身を出し切ってください。スプレー缶の製品によっては「ガス抜きキャップ」が付いていますので、「ガス抜きキャップ」を使用してガスを抜くことができます。「ガス抜きキャップ」の付いていないスプレー缶等については、ノズル先端を固い地面に押し当てるなどして中身を出し切ってください。（「ガス抜きキャップ」の使用方法については『[一般社団法人日本エアゾール協会](#)』をご参考ください。）

なお、中身を出し切っていただければ、穴をあける必要はありません。

### 注意点

- ・カセットボンベ、スプレー缶は必ず「資源ごみ／資源になるもの」の収集日に「空きカン類」として出してください。他のごみにカセットボンベやスプレー缶が混入していると、ごみ収集車や処理施設での爆発・火災事故の原因となります。特に、ごみ収集車の火災事故は収集作業に遅れが生じるだけでなく、ごみ収集車が廃車となる場合があるほか、収集作業員の命に関わる危険もありますので、ご協力をお願いいたします。
- ・中身が出し切れない場合には、商品に記載されておりますお客様相談室や販売元にご相談いただくか、下記にご確認ください。

#### 【カセットボンベ】

一般社団法人日本ガス石油機器工業会

カセットボンベお客様センター（TEL 0120-14-9996）